

新入学児童 就学時健診のお知らせ

来年4月に、小学校に入学するお子さんの心身の状況を把握し、健康な状態で就学していただくための健康診断を行います。

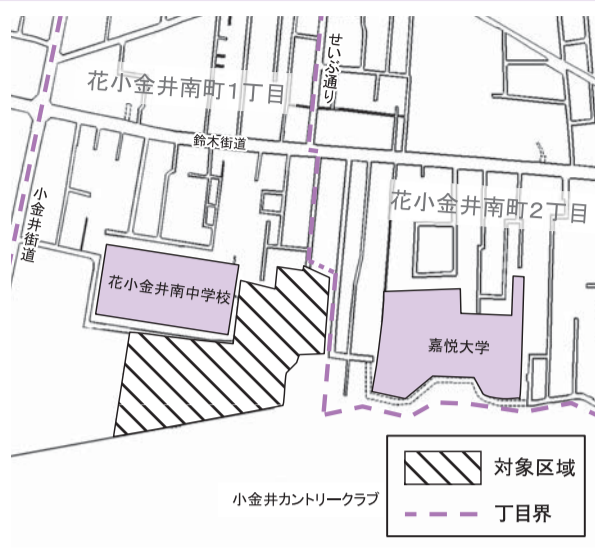
10月13日(木)～11月24日(木)
お子さんの入学予定校で実施します。
(詳しくは市報9月20日号をご覧ください。)

対象となるお子さんには、10月6日(木)に、就学時健康診断通知書を発送する予定です。

- 対象** 平成22年4月2日～平成23年4月1日の間に生まれ、かつ日本国籍を持つお子さん
- 内容** 健診(内科・眼科・耳鼻科・歯科)および簡単なテストなど
- 対象外の方** 日本以外の国籍を有するお子さんなど、健診の対象外で、小平市の小学校へ入学を希望する方は、問い合わせ先へご相談ください。

問合せ 学務課 ☎042(346)9571

小学校通学区域の一部変更について



市の東部地区の人口増加に伴い、花小金井南町一丁目3番に建設中のマンション(シティテラス小金井公園)の通学区を、小平第八小学校から花小金井小学校に変更しました。(図の斜線の箇所)

今後、当該区域については、花小金井小学校が指定学校になります。なお、この区域については、これまで小平第八小学校が指定学校で花小金井小学校を選択可能学校とする調整区域でしたが、通学区変更に伴い調整区域は解除します。該当区域に住所を異動する児童が今回の変更の対象となります。

また、市の東部地区では子どもたちが増えており、当分の間、増加が続くものと見込んでいます。教育委員会では、子どもたちの良好な教育環境を確保するため、今後、通学区の見直しや校舎の増築などの対応を図ってまいります。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

平成28年度 小・中学校音楽鑑賞教室

5月12日(木)に中学校、5月13日(金)に小学校の音楽鑑賞教室が学校法人 国立音楽大学の協力を得てルネこだいらで開催されました。子どもたちを代表して、2人の感想文を紹介します。

小学校 音楽鑑賞 教室

指揮 工藤 俊幸
演奏 国立音楽大学オーケストラ
主な演目 ブラムス作 ハンガリー舞曲第5番…1852年から69年にかけての作。ジプシー音楽の形式を取り入れた緩急豊かな曲。
ドヴォルザーク作 交響曲第9番「新世界より」(第2楽章抜粋、第4楽章)
…1892年から95年にかけての作。誰もが一度は聞いたことがある名曲。

音楽鑑賞教室をふりかえって 小平第五小6年 熊倉 樹香

5月13日、ルネこだいら大ホールで音楽鑑賞教室がありました。私はオーケストラを生で聴くのは今回が初めてだったので、とても楽しみにしていました。オーケストラの演奏を聴いていると、楽器の音色にそれぞれ特徴があることに気づきました。弦楽器や木管楽器は優雅な音を奏でていることが分かりました。金管楽器や打楽器は、力強い音が出ていました。また、静かな部分は弦楽器、迫力のある部分は打楽器というように、楽器の特色を生かしてそれぞれ演奏していることも分かりました。

楽器紹介では、私はハーブの演奏が一番心に残りまし

た。他の楽器とはまた違う雰囲気、夢の中にあるような不思議な音色が印象的でした。

心に残った曲の一つ目は、交響曲第九番「新世界より」です。第四楽章の始めの部分が自分に迫ってくるような感じがして、迫力がありました。中間部分は優雅な雰囲気でした。始めと中間部の雰囲気が正反対で、聴いていて楽しかったです。第二楽章は私も知っている曲で、穏やかな音楽が気持ちを和らげてくれました。

二つ目は、全員で歌った「ビリーヴ」です。オーケストラの演奏に合わせて歌いましたが、ピアノ伴奏で歌うビリーヴとは全く違い、迫力のある曲になって嬉しかったです。

今回の音楽鑑賞教室は、とても貴重な経験になりました。また機会があったら、オーケストラの演奏を聴きに行きたいです。

中学校 音楽鑑賞 教室

指揮 三浦 徹
演奏 国立音楽大学プラスオルケスター
主な演目 グリンカ作 歌劇「ルスランとリュドミラ」より序曲…1837年から42年にかけての作。ロシア民族音楽の要素が散りばめられた有名なオペラ音楽。

音楽鑑賞教室に参加して 花小金井南中2年 藤永 桜

私は吹奏楽部に所属しているので、今回、鑑賞教室で国立音楽大学の方々の演奏を聴くことができ、とても良い経験になりました。

どの曲目も木管楽器の速い旋律や連符、また、パート全員の音や動きが合っていて、それぞれがメロディを引き立てた演奏をしていることに感動しました。一人一人が周りの音を聴かなければこのような演奏はできないのだと強く感じました。

楽器紹介では、自分がやっている以外の楽器の演奏を

詳しく聴くことができました。ファゴットやチューバの名前の由来や一つの楽器に様々な名前があることなど、初めて知ることがたくさんありました。打楽器は、木や石、動物の皮、金属など、様々な素材の音の違いを楽しむことができました。

最後の曲は、舞台袖で間近に聴くことができ、客席とは違うその迫力に圧倒されました。指揮者の先生に花束を渡す時は、とても緊張しましたが、素晴らしい演奏に対して楽団の皆さんに感謝の気持ちを表すことができ、良かったです。

鑑賞教室に参加して、吹奏楽部員として新たな目標ができました。これからも頑張りたいと思います。

平成28年度

就学援助のご案内

経済的な理由で学校給食費や学用品費などの支払いにお困りの方に、就学援助を行っています。

- 対象** 市内在住の、公立小・中学校に在学する子どもの保護者で、次のいずれかに該当する方
- ▽世帯の所得が基準額以下である
- ▽生活保護を受けている(生活保護費で支給されない部分のみの援助)
- ▽特別な事情があり、教育費で困っている
- ▽児童扶養手当の支給を受けている

- 援助の内容**
- ▽学用品費・通学用品費
- ▽学校給食費
- ▽校外活動費(遠足・移動教室など)
- ▽修学旅行費
- ▽新入学児童生徒学用品費
- ▽卒業アルバム・文集代
- ▽体育実技用具費(柔道着など)
- ▽医療費(学校保健安全法第二十四条に基づく疾病の治療のみ)
- ▽通学費(通学距離が長距離の場合のみ)

- 申込み**
- 必要書類 申請書(市立小・中学校または学務課で配布) 所得を証明する書類
- 申請先 在籍する小平市の学校へ 市外の公立小・中学校に在籍している場合は、学務課
- 今年度の締め切り 平成29年2月28日(火)まで
- ※今年度すでに申請している方は再度申請する必要はありません。来春の年度切り替えの際に申請してください。
- ※3月以降の申請は平成29年4月からの援助となります。
- ※申請は随時受け付けていますが、申請のあった月からの援助となります。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

体力ぐんぐんコーナー

子どもたちが健やかな体をつくる上で食事はとても重要です。今回は、体力をつけるための「食育」について紹介します。

■体力をつけるための「食育」

育ち盛りの子どもにとって肉・卵などの動物性たんぱく質やごはん・パンなどの穀物類、魚・牛乳などカルシウム源の摂取は非常に大切ですが、やはり内臓を強化する野菜も一緒に食べ、一定程度の運動を行わなければ、適切な栄養吸収がされず、強い体づくりはできません。一方、全国的に見ても小平市内で見ても、肉やごはん比べて、野菜の摂取量は、子どもに限らず不足傾向にあります。

■体力をつけるための「食育」と朝ごはん

近年、目を覚ましてから最初にとる食事が、人間の日の体力や集中力の持続に最も影響を与えていることが、科学的に証明されつつあります。特に学校に通う育ち盛りの子どもにとって、日中の体力・集中力が持続すること、つまり、より体が疲れにくく、より勉強に飽きないことが体づくりや学力に大きく良い方向に影響することは言うまでもありません。

肉やごはんに合わせて、野菜により重点を置いた食事を朝しつかり食べることで、バランスの良い食事が適切にとれ、体づくりにとても有効だと言えます。

そこで、野菜もたくさんとれ、朝の体のめざましに効果的なメニューを紹介します。

こだいめざましスープ

- レシピ
- | 材料 | 分量(4人分) | 切り方 |
|--------|---------|-------|
| 油 | 適量 | |
| ベーコン | 20g | 短冊 |
| セロリ | 少々 | 粗みじん |
| たまねぎ | 大1/4個 | スライス |
| じゃがいも | 小1/2個 | いちじょう |
| にんじん | 1/3本 | いちじょう |
| キャベツ | 2枚 | 短冊 |
| 小松菜 | 40g | 3cm幅 |
| トマト | 50g | 角切り |
| 大豆水煮 | 40g | |
| 塩 | 小さじ1/3 | |
| こしょう | 少々 | |
| 薄口しょうゆ | 小さじ1/2 | |
| 鶏ガラスープ | 適量 | |
| 水 | 2カップ | |

- ～作り方～
- ①鍋に油をしき、ベーコン、セロリを香りが出るまで炒める。
 - ②たまねぎ～キャベツまでを加え、軽く炒める。
 - ③水を加え、煮る。
 - ④大豆、トマト、小松菜を加え、調味する。



「こだいめざましスープ」は朝食でも提供します。朝から野菜がたっぷりたれ、体も温まるスープです。前日に作っておけば、朝は温めるだけでいいので、朝、時間のない方にもぴったりのスープです。ぜひご家庭の、朝ごはんに作ってみてください!

学校では食育に力を入れて取り組んでいます。成長期の子どもは、体づくりがとても重要です。ご家庭でも可能な限り「食育」に取り組んでいただくと幸いです。

